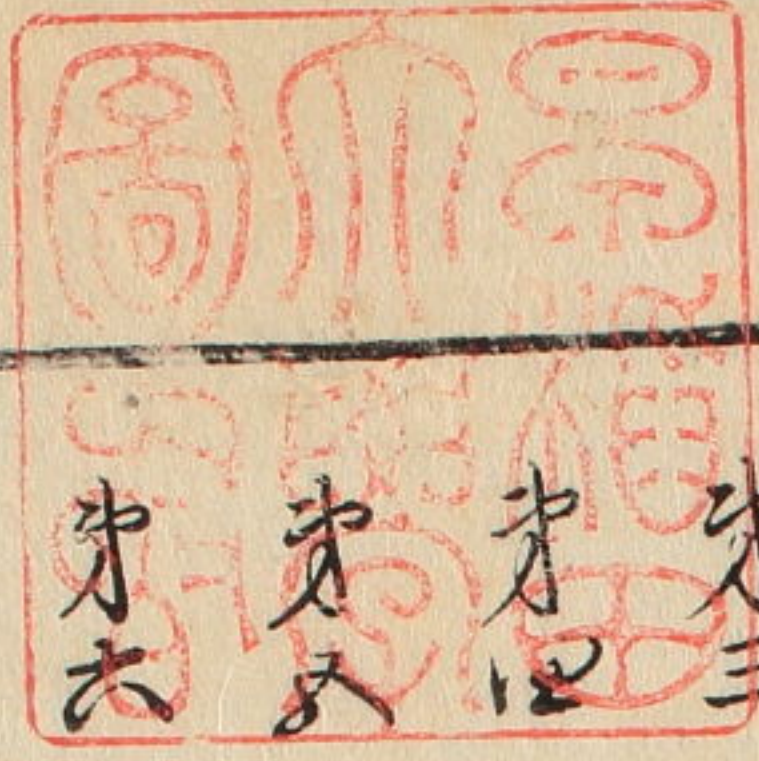




七
92
2



女入経中二目錄

- 中一 中のちうわい入るぬひめ君さんとうは
- 中二 ひめさうとうたうと事
- 中三 わいのひめ君さう先んけり
- 中四 しんがひめさうのしんが
- 中五 しんがひめさうのしんが
- 中六 しんがひめさうのしんが
- 中七 たんごひめみれ事 しんがすまのうひめ
- 中八 天下そうどう しんが家 しんが家 しんが家
- 中九 わり入るせさめんの中
- 中十 中のちうたんご しんがあつこうの中
- 中十一 わり入るたんご しんがあつこうの中

女入経中二

二

才十二 中のちろこころき 再きいたる海に事
才十三 中れちろこころき 再きいたる海に事
才十四 中れちろこころき



女入道卷之二

あし物終
表終

そのちたれはあつたむしあつたむし
あつたむしあつたむしあつたむしあつたむし
あつたむしあつたむしあつたむしあつたむし
あつたむしあつたむしあつたむしあつたむし
あつたむしあつたむしあつたむしあつたむし
あつたむしあつたむしあつたむしあつたむし
あつたむしあつたむしあつたむしあつたむし
あつたむしあつたむしあつたむしあつたむし
あつたむしあつたむしあつたむしあつたむし
あつたむしあつたむしあつたむしあつたむし

なりよ志づめにくけ申すことと申すのたせしめ
 られ入るめいしきしそらおんしききしそら
 なくおんちがきしきしきしきしきしきしきし
 きけしきしきしきしきしきしきしきしきし
 たりきたふにきしきしきしきしきしきしきし
 ちぢりむにきしきしきしきしきしきしきし
 ちのちきしきしきしきしきしきしきしきし
 ありんしきしきしきしきしきしきしきし
 たり二人ちたきしきしきしきしきしきし
 し出きしきしきしきしきしきしきしきし
 わしきしきしきしきしきしきしきしきし
 しきしきしきしきしきしきしきしきし
 そのよきしきしきしきしきしきしきし



あはれはかたがはのきそむきにこそあはれは
いふらんよとてはらさるるつらさるる
縁にぞかたねたれさるるあはれは
はらさるるつらさるるつらさるる
あはれはかたがはのきそむきにこそあはれは
いふらんよとてはらさるるつらさるる
縁にぞかたねたれさるるあはれは
はらさるるつらさるるつらさるる

たしづかきささけのうらたに
あはれはかたがはのきそむきにこそあはれは
いふらんよとてはらさるるつらさるる
縁にぞかたねたれさるるあはれは
はらさるるつらさるるつらさるる
あはれはかたがはのきそむきにこそあはれは
いふらんよとてはらさるるつらさるる
縁にぞかたねたれさるるあはれは
はらさるるつらさるるつらさるる
あはれはかたがはのきそむきにこそあはれは
いふらんよとてはらさるるつらさるる
縁にぞかたねたれさるるあはれは
はらさるるつらさるるつらさるる



はぢんぢらぢらなるわがのびんにあひひられ
まをききつたりとくしつらなしくせなまめ
とせしむるくわぐあしつらあしつらあ
せよあつちつらあつちつらあつちつらあ
あつちつらあつちつらあつちつらあ
あつちつらあつちつらあつちつらあ
あつちつらあつちつらあつちつらあ
あつちつらあつちつらあつちつらあ
あつちつらあつちつらあつちつらあ
あつちつらあつちつらあつちつらあ
あつちつらあつちつらあつちつらあ

かりつちつらあつちつらあつちつらあ
あつちつらあつちつらあつちつらあ
あつちつらあつちつらあつちつらあ
あつちつらあつちつらあつちつらあ
あつちつらあつちつらあつちつらあ
あつちつらあつちつらあつちつらあ
あつちつらあつちつらあつちつらあ
あつちつらあつちつらあつちつらあ
あつちつらあつちつらあつちつらあ
あつちつらあつちつらあつちつらあ
あつちつらあつちつらあつちつらあ

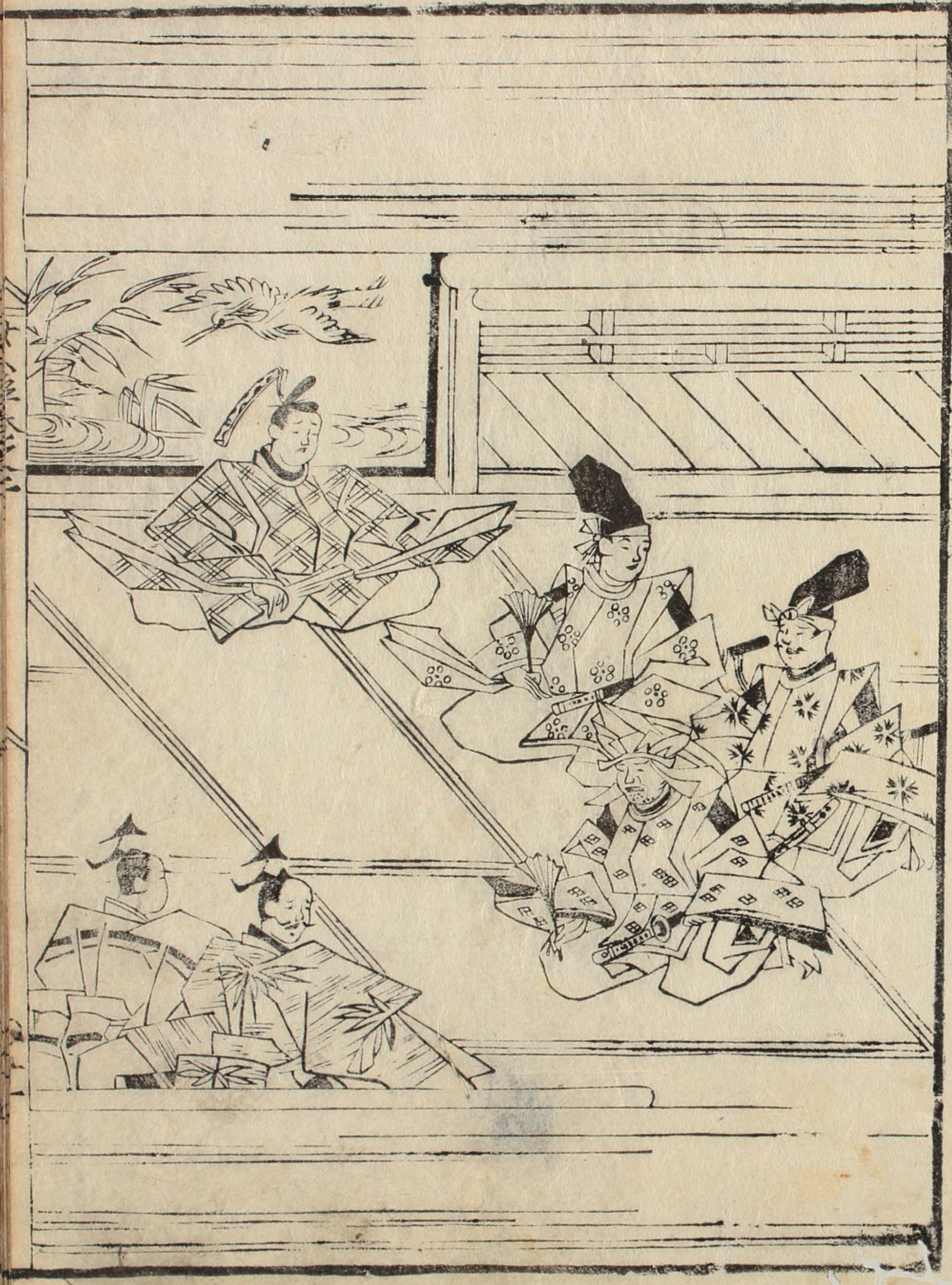
うまうちのちいめさむひれあてがなむらう
あつれおのうさのちんきよたのこたをりしめ
しうあまもひもそりたなひなうしん
うらまれちのちんきよあてがなむらう
うたのうせなまうじゆあれうらうきん
れんうたなゆいしんちんうらうきん
たあぞうしんきよあてがなむらう
あつれおのちんきよあてがなむらう
うのちんきよあてがなむらう
れんちんきよあてがなむらう
にひあまのちんきよあてがなむらう
ぎまうじゆあてがなむらう
をなうたのひけあてがなむらう

まうちのちいめさむひれあてがなむらう
あつれおのちんきよあてがなむらう
しんきよあてがなむらう
うらまれちのちんきよあてがなむらう
うたのうせなまうじゆあてがなむらう
れんうたなゆいしんちんうらうきん
たあぞうしんきよあてがなむらう
あつれおのちんきよあてがなむらう
うのちんきよあてがなむらう
れんちんきよあてがなむらう
にひあまのちんきよあてがなむらう
ぎまうじゆあてがなむらう
をなうたのひけあてがなむらう

三巻

三

ちののちりぐそいりけりそのちあーれ
 入るがだち人もせんれねとひま申納えあ方
 ありりあのもいりしけりあしせけせば入るさ
 てこそたいたりてあしあせねあくまあし
 つらうの河ちあしあせりてにけり
 申納えのいもあつらふ入るねとれあゆくあか
 んちあつらふいせしあなれあるべしあつら
 るいけりあつらふいせしあなれあるべしあつら
 へあつらふいせしあなれあるべしあつら
 申あつらふいせしあなれあるべしあつら
 あつらふいせしあなれあるべしあつら
 ありけりあつらふいせしあなれあるべしあつら
 ありけりあつらふいせしあなれあるべしあつら



わかれだいらしそくしんせきかたはれたるゆゑに
やさん人たるゆゑにやさんせあるひら百の昔
を打はれくたるゆゑにしららるるありの
入るもすぎくせはまをたるゆゑにしらるるありお
よぎひありすもゆゑにしらるるありのゆゑに
しらるるありのゆゑにしらるるありのゆゑに
しらるるありのゆゑにしらるるありのゆゑに
しらるるありのゆゑにしらるるありのゆゑに
しらるるありのゆゑにしらるるありのゆゑに
しらるるありのゆゑにしらるるありのゆゑに
しらるるありのゆゑにしらるるありのゆゑに
しらるるありのゆゑにしらるるありのゆゑに
しらるるありのゆゑにしらるるありのゆゑに

ゆゑにしらるるありのゆゑにしらるるありのゆゑに
しらるるありのゆゑにしらるるありのゆゑに
しらるるありのゆゑにしらるるありのゆゑに
しらるるありのゆゑにしらるるありのゆゑに
しらるるありのゆゑにしらるるありのゆゑに
しらるるありのゆゑにしらるるありのゆゑに
しらるるありのゆゑにしらるるありのゆゑに
しらるるありのゆゑにしらるるありのゆゑに
しらるるありのゆゑにしらるるありのゆゑに
しらるるありのゆゑにしらるるありのゆゑに
しらるるありのゆゑにしらるるありのゆゑに
しらるるありのゆゑにしらるるありのゆゑに
しらるるありのゆゑにしらるるありのゆゑに
しらるるありのゆゑにしらるるありのゆゑに
しらるるありのゆゑにしらるるありのゆゑに

三十一

日よききりやうらやうらきりやうらきりやうらきりやうらきり
 しそあつしひのゆよききりやうらきりやうらきりやうらきり
 ねつひのゆよききりやうらきりやうらきりやうらきり
 甲たあつたあつたあつたあつたあつたあつたあつたあつたあつた
 かりんりんりんりんりんりんりんりんりんりんりんりんりんりん
 うらやうらやうらやうらやうらやうらやうらやうらやうらやうら
 甲しんりんりんりんりんりんりんりんりんりんりんりんりんりん
 けりんりんりんりんりんりんりんりんりんりんりんりんりんりん
 ねはうらやうらやうらやうらやうらやうらやうらやうらやうら
 ねんりんりんりんりんりんりんりんりんりんりんりんりんりん
 おとこちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちんちん
 よんせなせなせなせなせなせなせなせなせなせなせなせなせな
 ちんせなせなせなせなせなせなせなせなせなせなせなせなせな

ちんせなせなせなせなせなせなせなせなせなせなせなせなせな
 わりんりんりんりんりんりんりんりんりんりんりんりんりんりん
 うひよたすうりたり今もこいんりんりんりんりんりんりんりん
 ちんりんりんりんりんりんりんりんりんりんりんりんりんりん
 てちんりんりんりんりんりんりんりんりんりんりんりんりんりん
 いんりんりんりんりんりんりんりんりんりんりんりんりんりん
 らんりんりんりんりんりんりんりんりんりんりんりんりんりん
 あつたあつたあつたあつたあつたあつたあつたあつたあつたあつた
 うらやうらやうらやうらやうらやうらやうらやうらやうらやうら
 甲んりんりんりんりんりんりんりんりんりんりんりんりんりんりん
 さつたあつたあつたあつたあつたあつたあつたあつたあつたあつた
 けりんりんりんりんりんりんりんりんりんりんりんりんりんりん
 二人もつたあつたあつたあつたあつたあつたあつたあつたあつた

古今和歌集卷之二

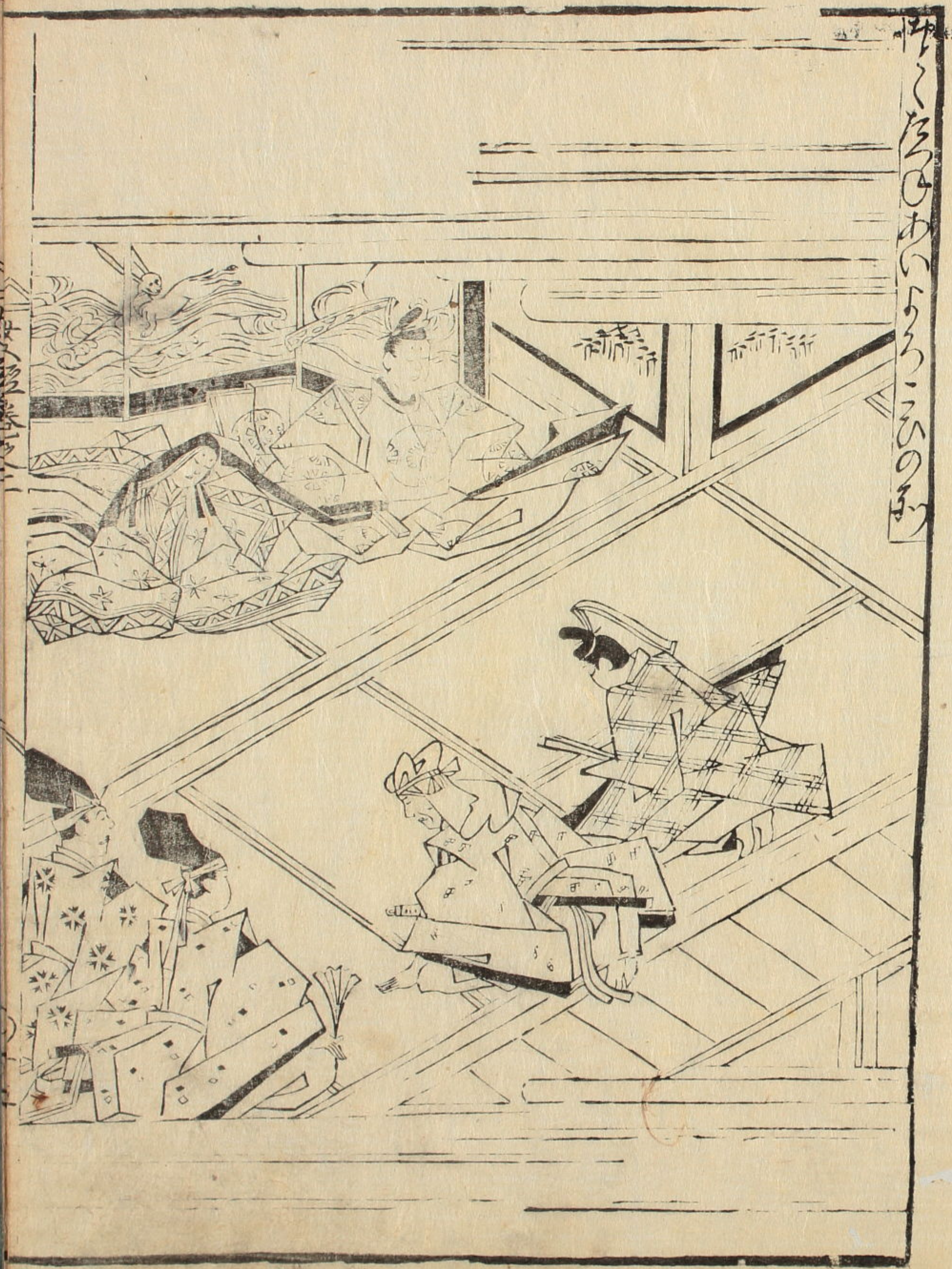
〇十二

さいうめいしうはちうさのまははくくわさか
 かんぢもまんがのちちちねむらふもあ
 せいのしんもまらちいなるをたごけち
 うれうもして入るものたごのちうにむい
 ぐよなるも入るものまらなるら
 すらんもさよりのむらひめいあひん
 さいはらんとていよあまのまはくくたあ
 せいのしんも人まらけいんもらあひんあり
 あまのりたむいひくくたあひんあ
 甲まらもあまらにす入るもすそけら
 まらせんもすもら入るたごをたご
 よまらるがちあまらくくくまらら
 こまのゆひめごまら先^はにけ^はまらら

見いごて舞^舞にまらちあいのねのねと
 こまららあてトにいよもとりんも入る
 そのあいたいのたごありあまら
 一こまらてひきたて入るのまら
 ひまらまら入るもひもあ
 いまらまらまらまらこれこれ
 まらまらまらまらまらまらまら
 んまらまらまらまらまらまら
 三まらまらまらまらまらまら
 てあまらまらまらまらまらまら
 もまらまらまらまらまらまら
 すれまらまらまらまらまらまら
 んまらまらまらまらまらまら

三十一

戸はたろろよんもに入るがまのうんりらだ
 ちにありてトよそそせうきしはゆゆせまら
 なるしそぞなうしけるちまにすまにいそりてい
 ろせうしあいあいのけいそそひめふさくらた
 まひもしめありのせ入るにうそせたまんを
 入るさて色く祚なるねまれうそそまよそ
 のうんよれいよわうれまのいよまめにまゆらに
 おかめすわうらた入るかり入のめんかく
 りんそにまそそめりたいたまきまきとそそ
 まらありしひんそくをりつそそ戸のねけ
 内中納まをし先たてまらりあめうら
 うそんあうれ人そそそめそそいそそ
 ともまらこやこゆらうこひのひんそく



ゆきとらひのうらうらこひのひんそく

たてあうしとたりしてまほのうらあぞゆむら
 いにまのうらまふのうらなれなれなれなれ
 にたのめんつらまのうらなれなれなれなれ
 をあてたのうらまふのうらなれなれなれ
 のあてたのうらまふのうらなれなれなれ
 くまのうらまふのうらなれなれなれなれ
 海なるまのうらまふのうらなれなれなれ
 なまのうらまふのうらなれなれなれなれ
 てあてたのうらまふのうらなれなれなれ
 おとらしてまのうらまふのうらなれなれなれ
 まれたまのうらまふのうらなれなれなれ
 そのまのうらまふのうらなれなれなれなれ
 うまのうらまふのうらなれなれなれなれ

才れつといふせんともやうにけれり
 を合ふやうにちをうらなれなれなれ
 まにひきくすまのうらなれなれなれ
 らくあてたのうらまふのうらなれなれ
 くちりしとせとありけなれなれなれ
 とひきくすまのうらまふのうらなれなれ
 ねんよそかうすべしとせとありけなれ
 けなれなれなれなれなれなれなれ
 ありなれなれなれなれなれなれなれ
 しつ先にくけしとせとありけなれなれ
 をあてたのうらまふのうらなれなれ
 むらなれなれなれなれなれなれなれ
 けなれなれなれなれなれなれなれ

Handwritten marginal note on the left side of the page.

水とりなす一にすたすうりけりそのちられ
とさうい國これ水たきうにみかひこぞその
たまさうりけりおきくうさういさそへんあゆめ
とのちん甲あうにあふり三つあうれとらをあ
そへたさうりけりあられとらもひめさうれはげ
なりとさういおあうあゆめそのよもさうすのたう
なすくさわれそのちひめさうれとらさうくしてみ
やこにのちりたまひひめくねん甲あゆめちり
ねんあゆめさういさうのうちられは子たうんとさ
たまふいさめさういけれ

あうし物流下流

